

☑床面の異常（滑りやすさなど）、破損（ささくれなど）などはないか。

【事故の発生リスク】

- ・濡れているところがあると、滑って転ぶ危険がある。
- ・体育の授業や休み時間、部活動等で、**児童生徒が躓いて転倒や滑り込みなどをした際に、ささくれや欠けた木片などの剥離した床板の一部が突き刺さり負傷する危険**がある など



屋内運動場の床の破損（雨漏りが重なり、床が大きく剥がれた）

■点検の視点

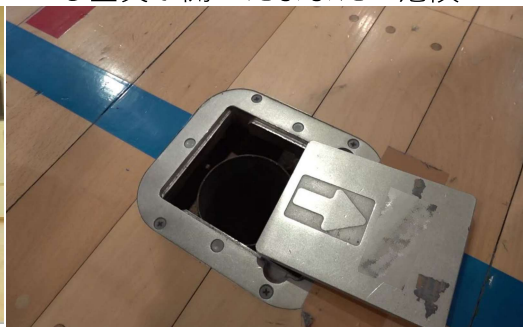
- 教室や廊下、屋内運動場などの**床面に、濡れているところがないか**点検します。
- 床板に**危険なささくれや欠け、隙間などの破損がないか**点検します。

床面の点検方法【動画】



屋内運動場等の床の金具にも注意

屋内運動場床面のポールを立てる金具が開いたままだと危険



■主な点検の方法

【日常の安全点検】

- ・普段から教室や廊下などの床面に、濡れているところがないか、濡れているところがそのままになっていないか目視により確認する。
- ・屋内運動場での授業や活動前に、床板に危険なささくれや欠け、隙間がないか確認する。
また、屋内運動場の床面にポールを立てる金具が外れたままになっていないかも確認する。

■対応

- ・濡れているところは拭き取る。（雨漏りで濡れている場合などは、注意喚起とともに、学校の設置者に連絡しましょう。）
- ・危険箇所を立入禁止にするなどの応急措置をし、学校の設置者に連絡しましょう。

【参考】床板の剥離による負傷事故の防止対策としての維持管理の取組等については、以下の通知を参照ください。

学校における安全点検に関する参考資料・[体育館の床板の剥離による負傷事故の防止について（平成31年2月28日 事務連絡）](#)